

日本経済新聞

夕刊

HOW TO

リカレント

甲南大学は一般市民を対象にしたシンポジウムの受講者を募集している。テーマは「環境倫理と環境教育—人と自然の共生をめざして—」。人々の努力と逆行するように深刻さを増す地球の環境破壊。日本、タイ、中国、カナダ、ド

甲南大学

イツなどから各分野の専門家を招き、環境問題を多角的に議論する。また、二十一世紀に向けた環境倫理とそのためへの教育について具体的に考える。

シンポジウムは十二月十四日の午前九時半—午後六時十

環境問題、多角的に議論

分まで、神戸市東灘区の同大学キャンパスで開催する。環境倫理の部では同大学教授の中村連氏の「生命と生態系」、環境教育の部では大阪教育大学教授鈴木善次氏の「ドイツにおける環境教育」などをテーマに議論を展開する。

このほか、「タイの慣習にもとづいた環境思想」「中国の環境思想と環境倫理」など四つの特別・記念講演も予定している。

定員は五百人。受講料は五百円。問い合わせは〒6558神戸市東灘区岡本八ノ九ノ一 甲南大学哲学倫理学教室谷口文雄研究室国際シンポジウム事務局(☎078・431・4341)へ。